

# 「大会開催時の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」

那覇市小学生バレーボール連盟

## 選手の家庭で行う事

### 1. 体調の管理

※大会に参加する際は、以下の事を把握して下さい。

- (1) 当日の検温→37.5度以上(微熱)の場合は参加できません。
- (2) 参加日前2週間における以下事項の有無を確認して下さい。該当する場合は、大会に参加出来ません。
  - ① 平熱を越える発熱 前述(1)同様
  - ② 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
  - ③ だるさ(倦怠感)(けんたいかん) 息苦しさ(呼吸困難)
  - ④ 嗅覚(におい)や味覚(あじ)の異常(有無も含む)
  - ⑤ 新型コロナウイルス感染症とされた者との濃厚接触の有無
  - ⑥ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
  - ⑦ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国地域などへの渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合
  - ⑧ 家を出て体育館コートに入るまでは、マスク着用をさせる。

## 観戦する保護者で行う事

### 2. 観戦する場合の注意点

- (1) 体育館入館時、消毒で手指を消毒する。(各チームで消毒液は準備して下さい)
- (2) 常時マスク着用する。マスク着用が無い場合は入館不可です。
- (3) 入館許可カードを提示(首等に下げる)して下さい。無い場合は入館不可です。
- (4) 応援は禁止です。静かに静観願います。拍手も禁止です。
- (5) 密にならないようにソーシャルディスタンスで間隔を空ける事。

## 監督・コーチ・マネージャー

### 3. 競技に参加するに於いての留意事項

- (1) 部員の顔色が悪い、咳が激しい、動きが悪い、呼吸が荒い等、通常との違いを観察しながら試合を行う。
- (2) 前述の状況がある場合は練習から外し、保護者に連絡し退館してもらう。
- (3) 状況によっては、病院に搬送してもらう。
- (4) 部員に指示する場合は、マスクを着用する。(指示のないプロトコール及び試合中はマスクをはずしても良い事とします。(タイムで指示する場合はマスク着用)
- (5) 大会当日チーム参加者で発熱者が確認された場合は、大会運営へ報告する。

### 選手が守る事

- (1)大会前に必ず検温してから参加する。風邪気味や体温が高い時は練習に参加しない。
- (2)汗拭き用タオルは個人用を持参する。他人のものは借りない。
- (3)飲み物は個人の水筒やボトルを持参し、他人のものは借りない。(体育館内の人全員です。)
- (4)アイシングパックは共用しない。
- (5)試合以外はマスク着用です。入館時に自チーム用消毒液で手指を消毒する。
- (6)試合中に外したマスクは各個人袋等に入れ保管する。※廃棄する場合は袋に入れ縛る
- (7)体育館シューズ、リュック等は離して置く。
- (8)ウォームアップをする場合の注意点。
  - ①マスクは片づける(熱中症予防のため)
  - ②ランニング時の掛け声はやらない
  - ③ストレッチは密にならないように間隔を空けてから(両手を広げて接触しない程度)行う
  - ④バス練習時は大声を出さないようにする
  - ⑤試合前の円陣や、ベンチでの集合事においても密集・密接を避ける
  - ⑥点数を取った時でもハイタッチは行わない。
  - ⑦ネット際での相手に向けた状態での発声は禁止です。
  - ⑧試合開始時のチーム握手は行わない。アタックライン上での整列・礼とする。
  - ⑨プロトコール開始時のキャプテン・審判への握手は行わない。挨拶のみとする。
  - ⑩試合終了後の審判への感謝は挨拶だけとして、握手は行わない。

### 参加チームで行う事

- (1)体育館入館時、手指の消毒を行う。(各チームで係を決めておく)
- (2)試合中のコートチェンジ時は各チームでイスの移動を行う。試合終了時は自チームベンチの消毒を行う。
- (3)チーム内のゴミは各チームで持ち帰る。 ※回収後は手洗い実施
- (4)トイレ使用時のドアノブ、水洗トイレのレバー等の消毒と手洗いをきちんとする。
- (5)大会終了後会場を後にする際は、自チームがいた場所の消毒を実施する。(座席や手摺り等、接触の可能性のある場所)
- (6)各会場に入館する全ての選手・ベンチスタッフ・保護者(観戦者)等は健康チェックシート(那覇小連ホームページに掲載)を記入し開催日毎に、各会場の感染対策責任者まで提出する事。

### 審判チームで行う事

- (1) 使用したホイッスルの消毒及び管理(供用しない)
- (2) 試合後の審判台及び接触箇所及び試合球等の消毒実施
- (3) 試合後に使用した記録席テーブル・イス・ラインジャジフラッグ・点数掲示用イス等を持参した消毒液で消毒しふき取る。
- (4) 記録係は鉛筆・消しゴム等の筆記用具は自チームで準備する。(供用しない)
- (5) 各チームで消毒拭き取り用の雑巾の準備(自チーム用)

### 各チーム感染対策責任者で行う事

- (1) 各チームは感染対策責任者を任命し、感染対策の各確認や健康チェックシートの提出を行う事。
- (2) 試合会場の感染対策責任者を会場感染対策責任者として、試合開始前に感染対策の事前協議(ミーティング)を行う事。 ※下記(4)の出入り口の管理方法も確認
- (3) 会場感染対策責任者は体育館出入り口に感染対策受付台を設置して、各チームの健康チェックシート提出の受けと内容の確認をを行う事。
- (4) 感染対策責任者は会場出入り口で、指導者・選手以外(観戦者等)の許可カードの確認を行う。その際は、審判を行うチームの感染対策責任者が行う。(試合毎に交代で体育館出入り口の管理をおこなう事)また、必要に応じギャラリーの管理も行う事。
- (5) 会場感染対策責任者は試合終了後、保管している各チームの健康チェックシートを勝ち上がったチームへ預けて下さい。(預かったチームは次日の大会時に提出をお願いします)

### 事務局で行う事

- (1) マイクはビニール袋で包む。使用した機器は試合終了後、消毒液で消毒しふき取る(各会場で係を決めておく)
- (2) 各体育館入館時、運営関係者の手指消毒を行う。
- (3) 大会運営中の定期的な換気実施のアナウンスを行う。
- (4) 消毒拭き取り用の雑巾の準備

### 大会参加についての確認事項

- (1) 陽性または濃厚接触者となった選手・指導者については、保健所が指定する解除日まで大会参加はできない。
- (2) 出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了し、濃厚接触者とされなかった者は参加できる。しかし、その生徒は学級閉鎖が解除されない限り、校内での部活動は参加できない。

### その他

- (1) 各大会毎に、その開催時期の新型コロナの感染状況や県・那覇市教育委員会の通知に従い、大会運営を行う。
- (2) 各大会毎の感染対策についての案内(令和3年度感染対策責任者LINEに送付を行う)を確認する事。